

# ひまわり

地域医療支援病院

宮崎江南病院

病院長 白尾 一定

宮崎市大坪西1-2-1

TEL.0985-51-7575

FAX.0985-53-8821

平成16年7月創刊

vol.41

平成26年10月10日発行

地域医療連携室  
だより

日頃より、宮崎江南病院地域医療連携室をご利用いただき有難うございます。

ご存知のように、今年の4月1日に全国の社会保険病院、厚生年金病院、船員保険病院は統合され、独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO：ジェイコー）となりました。

全国に57施設あり、九州には12施設あります。当院はそのうちのひとつとして再出発したところです。

全国規模のグループの一員としての自覚を持ち、急性期医療からリハビリ、そして介護へとシームレスなサービスを提供していきます。そして、名前が示すように地域医療を積極的に推進していきたいと思っております。

今後も、地域の医療機関や患者の皆様のために、日々努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

平成26年10月吉日

副院長 松尾 剛志

# 院内紹介

今回は、宮崎江南病院附属介護老人保健施設です。

当施設は、11月で開設16年を迎えます。併設機関である、宮崎江南病院・訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所と「医療と介護の連携」がとれる環境が揃っています。

老健の役割として、ご承知の通り「在宅復帰施設」「在宅支援」が主に挙げられますが、平成24年度介護報酬改定や平成26年度診療報酬改定で、より在宅への復帰が求められており、当施設も積極的に在宅復帰支援に取り組んだ結果、昨年2月より『在宅強化型』を継続して算定できております。算定要件に在宅復帰率は勿論のこと、ベッド回転率も求められていることから、現場スタッフも入退所の対応に日々追われている状況です。しかし、利用者の「家に帰りたい」という気持ちに応えられるよう、全職種で力を合わせケアに当たっています。ご家族に対しても、個別的な看護・介護指導や定期的なセミナーも開催し、安心して在宅生活ができるよう支援させていただいております。また、在宅復帰支援以外にターミナルケアにも取り組んでおり、対象の利用者に対して慣れしたんだ環境で最期を迎えられるよう、丁寧な個別支援を各職種が実践しています。

在宅支援として、通所リハビリやショートステイ等がありますが、通所リハビリに関しては、年末年始を除いて土日・祝日も営業しており、在宅生活が継続して過ごせるよう、利用者やご家族の希望に沿った支援をさせていただいております。

今後は、「地域包括ケアシステム」の中核を担う老健施設を目指し、日々努力していきたいと考えます。「家に帰りたい」「リハビリがしたい」等、利用者・ご家族がいらっしやいましたら、いつでもご相談下さい。

宮崎江南病院附属介護老人保健施設  
支援相談員 別府 和男





## 地域医療を 支える

優しい医療環境を提供したいと考え、H17年12月、新富町に「花と緑のクリニック」を開業いたしました。なんともメルヘンチックなネーミングとなったわけですが、その後、縁がありまして宮崎市芳士の5000坪の森の中に「森のクリニック」を開業し、現在は、腎臓病外来と透析治療を中心とした診療を行っております。

腎死といわれる末期腎不全に対して、個体死を回避するために維持透析を行います。生命維持のための透析ではなく、透析を一つの積極的な治療法・治療薬として位置づけたいという強い想いがあり、オンライン・オフラインHDF、長時間透析、オーバーナイト透析も積極的にとりいれてきました。かゆみやイライラ、血圧変動や透析後の倦怠感がなくなり、元気になる様子を見ると、治療法=透析条件によって、生命予後のベクトルは変わると確信しています。

また、近年の高齢化に対処すべく、必要に応じてケア会議を設け、本人や家族、介護スタッフ、理学療法士、薬剤師など多職種で情報交換を行い、治療の方向性を確認するよう努めております。独居生活が不能となった高齢者にはシャント管理や透析への通院送迎を行う「花と緑の元気ホーム」への入所を受け入れ、生活支援を行っています。

## 森のクリニック

院長 窪山美穂 先生

〒880-0123 宮崎市大字芳士2033-1  
TEL:0985-39-7773 FAX:0985-39-7737  
<http://morinoclinic.jp/index2.html>

私のライフワークとなった血液透析は、体重の7%しかない血液を浄化し、体内環境を整える治療法ですが、実に奥が深く魅力的な分野です。



そもそも、透析を簡便に行うために、動脈と静脈を吻合して良いものなのかさえ疑問です。現在では何らかのブラッドアクセスが必要とされていますが、もっと違った方法がないのか、と考えてしまいます。また、人体の絶妙なバランスを崩さないように調整する感覚も必要で、専門分野にとらわれない幅広い知識を得るためになすべきことが沢山あります。医療には教科書的な正解がなく、臨機応変に「正解」を見つけ出す必要があります。その「正解」にたどり着くために必要なことは日々の研鑽と、地道な努力であることを嫌という程、思い知らされる毎日です。いつか、無数の点と点がつながり、人間をもっと高次元で理解することができるようになれば、より良い医療を提供できるのではないかと夢見ています。近隣の諸先生方をはじめ、機関病院の先生方、医療スタッフの皆様には、今後も御迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、精一杯の努力を続けて参りますので宜しくお願いいたします。

## 症例検討会へどうぞ

今後の予定  
11月1日(土)

特別講演会 14:30～ 場所 宮日会館10階 大会議室(定員150名)

○一般演題 14:30～15:00『在宅で過ごす人生最後の日々』  
藤元総合病院 在宅医療センター長 馬見塚勝郎 先生

○特別講演 15:00～16:00『天寿と延命:人工栄養で生きるということを考える』  
東京大学大学院人文社会系研究科死生学・応用倫理センター  
上廣講座 特任准教授 会田薫子 先生

診療科	診療	曜日	月	火	水	木	金	
内科	第一新患	8:30~10:30	渡邊 玲子	馬場 明子	高木 信雄	松尾 剛志	平山 直輝	
	第二新患	10:00~12:00	田中 弦一	高木 信雄	福永 慎	田中 弦一	戸倉 健	
	第三新患	9:30~11:00	田中 美幸	長友 英里香	福田 智子	日高 梓	津守 容子	
	(新患応援・相談)							
	再診			平山 直輝	松尾 剛志	松尾 剛志	高木 信雄	松尾 剛志
				山田 和弘	平山 直輝	戸倉 健	戸倉 健	渡邊 玲子
				高木 信雄	山田 和弘	渡邊 玲子	渡邊 玲子	馬場 明子
			福永 慎	長友 英里香	北村 和雄	田中 美幸	田中 弦一	
特殊再来(午後)				高木 信雄	高木 信雄 戸倉 (PD外来)			
外科	初診・再診		白尾 一定 秦 洋一	秦 洋一	白尾 一定 出先 亮介	出先 亮介	秦 洋一	
	乳腺・甲状腺外来(午後)						白尾 一定	
	ストーマ外来(午後)		秦 洋一 (第1月曜)					
形成外科	初診・再診		大安 剛裕	石田 裕之	大安 剛裕	石田 裕之	大安 剛裕	
			赤塚 美保子	小山田 基子	小山田 基子	赤塚 美保子	石田 裕之	
整形外科	1診(紹介・再診)		山本 恵太郎	益山 松三	山本恵太郎	山本恵太郎	益山 松三	
	2診(紹介・再診)		坂田 勝美	坂田 勝美	吉田 修子	益山 松三	吉田 修子	
	3診(紹介・再診)		吉田 修子			坂田 勝美		
放射線科	CT/MRI/RI		杜若 陽祐・結城 康弘・宮田裕子・伊藤泰教					
	血管造影		結城 康弘					
	内視鏡		伊藤 泰教					

プライマリーケア(午後)

\* 都合により変更になる場合があります

受付時間 8:30~11:00

(但し、急患・紹介患者はこの限りではありません)

編集後記

朝方はだいぶ冷え込むようになってまいりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。  
 私は、夏風邪を引いてしまい体調を崩しておりましたが、日高医院の日高先生に処方して頂いたお薬ですっかり良くなりました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。  
 今回の写真は、犬に見える雲の写真です。私が撮影した訳ではないのですが、皆様にも共感して頂きたくて表紙の写真に使わせて頂きました。皆様は、犬がどこにいるか分かりますでしょうか？  
 外来担当に変更がありましたので、ご確認下さいます様よろしくお願い致します。  
 E-mail: renk203@mist.ocn.ne.jp ..... 地域医療連携室 相良 佳希

ご意見・お問い合わせ